

(様式2)

令和5年度 施策評価シート

1 施策の位置づけ

基本戦略	3. 安心して暮らし続けられる村をつくります
重点目標	7. 安心して暮らせる基盤整備
主要施策	7-4. 村の命を育む水環境を保全し、適正な供給・管理を行います

2 施策の評価

指標 (KPI)	単位	基準値	達成値					目標値	担当課
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
水道管の耐震化 (耐震適合管含む)	%	30.2 40.0	30.2	30.6	30.6	30.6		35.0 45.0	建設環境課
水道の有収率	%	75.0	79.7	79.7	78.1	74.3		80.0	

3 主な取組

1 安全な水環境の確保							総合評価
安心・安全な水を安定的に供給することができるよう、老朽化が進行している上下水道管や処理施設の計画的な更新・耐震化、上下水道関連施設の整備等を進めるとともに、上下水道事業の広域化・共同化を検討							A
事務事業名	担当課	記号	成果	コスト	評価	重点化	
135 し尿投入料	建設環境課	5	維持	維持	A		
140 その他固定資産	建設環境課	5	維持	維持	A		

4-1 施策の評価・検証 (建設環境課)

評価視点	評価コメント
事業構成の適正	老朽化が進む上下水道施設の長寿命化を進める。大尾沢浄水場は、膜ろ過方式による浄水設備設置などの建設工事を令和4年度から3年間かけ実施する。ピュアインあさひでは、計画に基づいた耐水化、耐震化を進める。
事業の重点化	上下水道施設の適正な維持管理に努める。併せて耐震化を図り、安全な水の安定供給、下水処理を目指す。上下水道事業の広域化を検討し、効率化を目指す。